

環境活動レポート



株式会社 エコサーブ

活動期間：平成30年4月～平成31年3月

令和1年5月 1日 作成

〔 目 次 〕

- 〔1〕 環境方針.....P1
- 〔2〕 会社概要.....P2・3
- 〔3〕 会社組織図.....P4
- 〔4〕 許認可一覧.....P5・6・7・8
- 〔5〕 産業廃棄物収集運搬費単価.....P9
- 〔6〕 産業廃棄物収集運搬登録車両.....P9
- 〔7〕 積替え保管許可内容.....P9
- 〔8〕 環境管理組織図.....P10
- 〔9〕 環境項目実績表及び目標基準値.....P11・12
- 〔10〕 環境目標・取組事項.....P13
- 〔11〕 2018年度 環境目標数値と活動結果報告.....P14・15
- 〔12〕 削減への取組.....P16
- 〔13〕 環境関連法規への違反、訴訟等の有無.....P17
- 〔14〕 代表者による全体評価と見直し結果.....P17

環 境 方 針

株式会社エコサーブは事業活動を行っていくなかで、下記のように環境負荷低減と汚染予防活動に取り組みます。

【 基本方針 】

当社が行う事業活動が環境に与える影響を把握し、環境負荷の改善及び低減を目指し、循環型社会への構築と貢献を図ります。

【 行動指針 】

- ・ 省エネ活動によるCO2排出量の削減
- ・ 環境関連の法規則等の遵守
- ・ 廃棄物の分別によるリサイクル率向上化
- ・ 顧客への収集運搬受託廃棄物のリサイクル処理への提案及びリサイクル率の向上
- ・ 車両等新規購入の際に車両の仕様において排気ガス抑制基準及び低燃費性の重視
- ・ 社員の環境問題への意識の向上
- ・ エコマーク商品の積極的購入・使用
- ・ 節水活動の推進

制定:2009年12月15日

改訂:2012年10月 1日

改訂:2016年 6月10日

株式会社 エコサーブ
代表取締役 齋藤 信

〔2〕【 会 社 概 要 】

(1)商号及び代表者名

株式会社 エコサーブ
代表取締役 齋藤 信

(2)所在地

本 社) 〒989-6161 宮城県大崎市古川駅南3丁目17-2
営 業 本 部) 〒981-4264 宮城県加美郡加美町字赤塚471-1
仙 台 支 店) 〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字堀切1-14
エコリフォームプラザ[®]泉) 〒981-3120 仙台市泉区向陽台2丁目2-20
トラックステーション) 〒981-4122 宮城県加美郡色麻町四釜字大原242-1
加美サービスステーション) 〒981-4264 宮城県加美郡加美町字赤塚1番地1

(3)連絡先

TEL 0229-22-6800 (環境管理事務局 : 高橋彬満)
FAX 0229-22-6850
URL www.eco-sereve.biz

(4)法人設立

昭和62年 1月 (創業 昭和37年12月)

(5)資本金

3,500万円

(6)年間売上高

約124,000万円 (平成30年度)

(7)廃棄物収集運搬実績(平成30年度)

種 別	重量(t)
産業廃棄物	14,310.6
特別管理型産業廃棄物	17.9
一般廃棄物(事業系含む) 可燃物	482.5
一般廃棄物(事業系含む) 不燃物	18.6

(8) 事業内容

【 ビル総合管理事業 】

ビル清掃、建築物施設運転及び管理、飲料水貯水槽清掃及び管理、飲料水水質検査、煤煙・粉塵・騒音測定、施設警備業務、害虫駆除管理、毒物・劇物一般販売、その他各種清掃他

【 環境保全事業 】

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬、事業系一般廃棄物収集運搬、廃水処理施設運転管理、下水道及び排水管路調査・高圧洗浄、水路・管路・河川の浚渫、側溝清掃 他

【 設備工事事業 】

一般建設業(管・水道施設)、給・排水設備工事、浄化槽設備工事、住宅設備工事、電気設備工事、空調・衛生設備工事、貯水槽施設設置修繕工事、水処理設備工事(濾過装置)、除雪業務、浄化槽保守点検等各種保守管理業務 他

【 リフォームリニューアル事業 】

一級建築士設計業務、増改築工事、外構工事、ソーラー発電システム販売、オール電化工事、アパート・マンション・リニューアル工事、店舗・テナント・リニューアル工事、耐震補強工事、防犯・防災工事 他

【 ガソリンスタンド事業 】

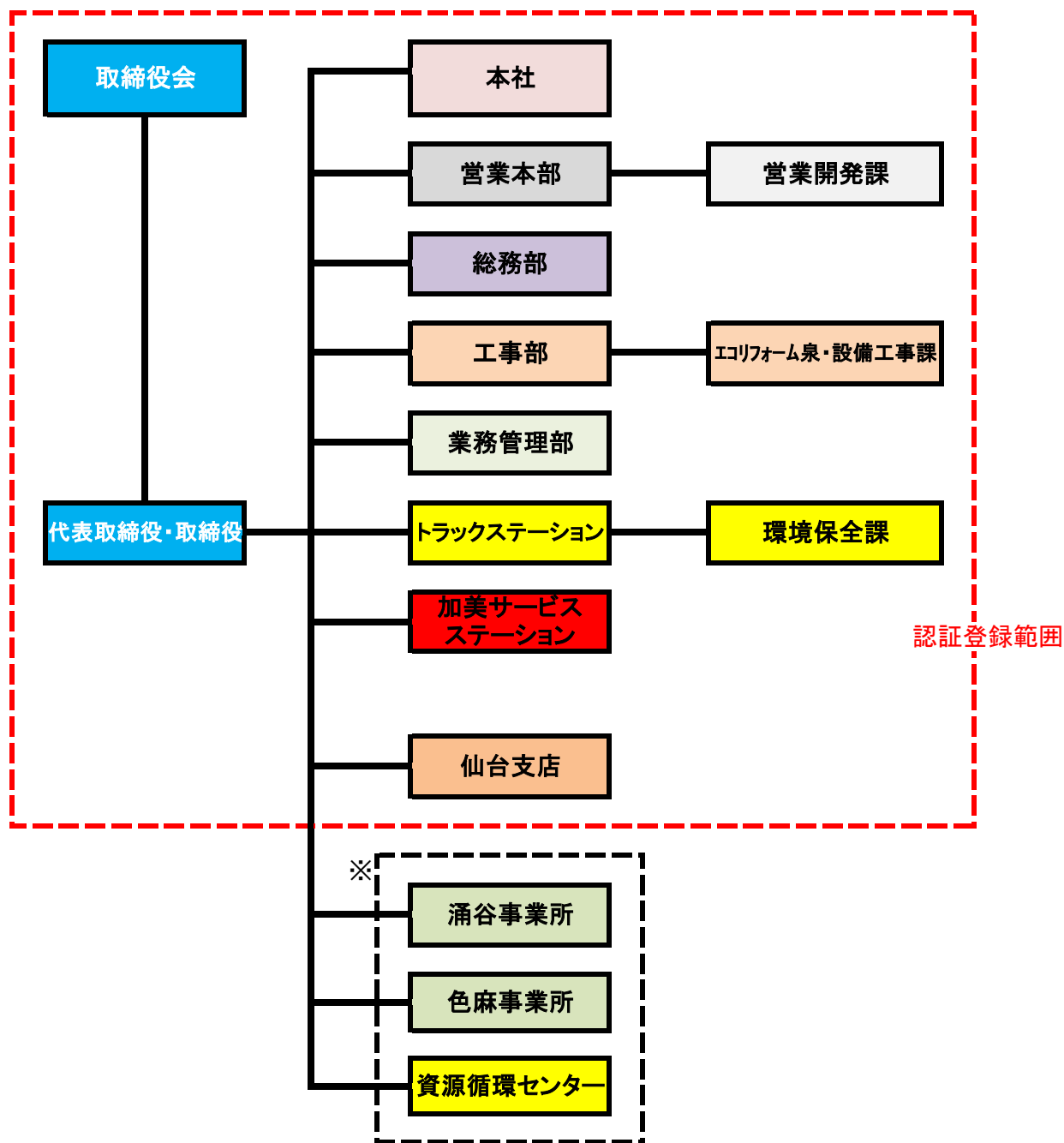
石油製品、タイヤ、ホイール、アクセサリ等販売・洗車・車検・自動車保険

(9) 認証登録範囲

環境保全事業・設備工事事業・ビル総合管理事業・ガソリンスタンド事業
リフォームリニューアル事業

(10) 従業員数:96名

[3]【 会 社 組 織 図 】



※涌谷事業所・色麻事業所・資源循環センターは請負先建物に常駐しており、顧客のEMSへの取り組みに従うことから認証の範囲より除いてあります。

〔4〕【 許認可一覽 】

◎ 産業廃棄物収集運搬業許可一覽

都道府県・市区名	許可番号		備考
宮城県 (優良認定)	0415001929	許可年月日 平成26年3月10日	積替え保管(保管面積:69.55㎡) 保管上限:汚泥10㎡・8㎡、廃プラスチック類27㎡、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず8㎡、木くず12㎡ 保管高さ:汚泥2.5m・1.4m、廃プラスチック類3.3m、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず1.4m、木くず2.2m
		有効年月日 平成33年3月9日	
	事業範囲	積替え又は保管行為を除く)燃え殻、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、鉱さい、がれき類、家畜ふん尿、ばいじん 以上12種類 積替え又は保管行為を含む)汚泥、廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、木くず 以上4種類	
宮城県 (優良認定)	0455001929	許可年月日 平成30年3月5日	特別管理
		有効年月日 平成37年3月4日	
	事業範囲	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃PCB等、PCB汚染物、廃石綿等、燃え殻、汚泥 以上9種類	
青森県 (優良認定)	00201001929	許可年月日 平成27年5月28日	
		有効年月日 平成34年5月16日	
	事業範囲	汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上10種類	
岩手県 (優良認定)	0300001929	許可年月日 平成25年9月28日	
		有効年月日 平成37年9月27日	
	事業範囲	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上12種類	
秋田県 (優良認定)	00504001929	許可年月日 平成28年7月4日	
		有効年月日 平成35年7月3日	
	事業範囲	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、ばいじん 以上14種類	
秋田県 (優良認定)	00554001929	許可年月日 平成28年7月4日	特別管理
		有効年月日 平成35年7月3日	
	事業範囲	廃油、廃酸、廃アルカリ 以上3種類	

都道府県・市区名	許可番号		備考
山形県 (優良認定)	0609001929	許可年月日 平成28年7月4日 有効年月日 平成35年7月3日	
	事業範囲	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、ばいじん 以上14種類	
山形県 (優良認定)	0659001929	許可年月日 平成28年6月30日 有効年月日 平成35年6月29日	特別管理
	事業範囲	廃油、廃酸、廃アルカリ 以上3種類	
福島県 (優良認定)	00707001929	許可年月日 平成28年6月1日 有効年月日 平成35年5月22日	
	事業範囲	汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上11種類	
東京都 (優良認定)	13-00-001929	許可年月日 平成29年1月28日 有効年月日 平成36年1月27日	
	事業範囲	燃え殻、汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、ばいじん 以上11種類	
東京都	13-57-001929	許可年月日 平成27年12月19日 有効年月日 平成32年12月18日	特別管理
	事業範囲	廃油、廃アルカリ 以上2種類	
埼玉県 (優良認定)	01101001929	許可年月日 平成25年11月15日 有効年月日 平成37年10月17日	
	事業範囲	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、ばいじん 以上13種類	
群馬県 (優良認定)	01000001929	許可年月日 平成26年1月29日 有効年月日 平成38年1月28日	
	事業範囲	燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、ばいじん 以上11種類	

都道府県・市区名	許可番号		備考
茨城県	00801001929	許可年月日 平成27年3月24日	
		有効年月日 平成32年2月13日	
	事業範囲	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上11種類	
栃木県 (優良認定)	0900001929	許可年月日 平成29年7月24日	
		有効年月日 平成36年7月23日	
	事業範囲	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 以上11種類	

※優良認定＝通常の許可基準よりも厳しい基準に適合した優良な産廃処理業者を都道府県・政令市が審査し認定。

◎ 事業系一般廃棄物処理業務(収集運搬業)

大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町	第19-007号	平成33年 3月31日まで
大衡村	第1935号	平成32年 3月31日まで
栗原市	栗原市(環)指令第4316号	平成33年3月31日まで

◎ 排水設備等公認業者

仙台市	第454号	平成35年 3月31日まで
大崎市	第64号	平成35年 3月31日まで
加美町	第6号	平成36年 3月31日まで
色麻町	第15号	平成36年 3月31日まで
富谷町	第126号	平成36年 3月31日まで
美里町	第28号	平成35年 3月31日まで

◎ 水道事業指定給水装置工事事業者

仙台市	第263号	
大崎市	第162号	
加美町	第72号	
色麻町	第10号	
富谷町	第131号	
大和町	第102号	
美里町	第14号	
涌谷町	第64号	

◎ 他 所持許認可

一般建設業	宮城県知事 許可(般-29)第16557号	平成34年 5月 9日まで
一級建築士事務所	宮城県知事登録 第14710064号	令和6年 7月 2日まで
建築物清掃業登録	宮城県16清第3号	平成34年12月26日まで
建築物飲料水貯水槽清掃業登録	宮城県2貯第3号	平成35年 9月 2日まで
医療関連サービスマーク	G(5)-1302041222	平成34年 1月31日まで
警備業	宮城県公安委員会 第22000072号	平成35年12月13日まで
毒物劇物一般販売業登録	大崎第Q00175号	平成35年 2月27日まで
浄化槽清掃業許可(大崎市:古川・三本木)	第16-052号	平成32年 3月31日まで
浄化槽保守点検業者登録(大崎市・加美町・色麻町・大衡村)	宮14保守第197号	平成33年 2月20日まで

〔5〕【産業廃棄物収集運搬費単価(参考)】

	車種	収集運搬費 (1台当. 仕立て便. ワンマン)			廃棄物の種類	備考
		30km未満	30～60km 未満	60km以上		
1	8m ³ 脱着式 コンテナ専用車	20,000円～	23,000円～	26,000円～	廃プラスチック類、木くず、金属くず、がれき類、脱水汚泥、ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず、廃油等	コンテナ 設置別途
2	25m ³ 脱着式 コンテナ専用車	32,000円～	38,000円～	44,000円～		コンテナ 設置別途
3	4tユニック車	23,000円～	26,000円～	29,000円～		
4	10tダンプ車	30,000円～	36,000円～	42,000円～		
5	2tプレスパック車	18,000円～	21,000円～	24,000円～	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず等	
6	4tプレスパック車	22,000円～	25,000円～	28,000円～		
7	8m ³ 天蓋付 完全密封車	28,000円～	32,000円～	36,000円～	有機性汚泥等	コンテナ 設置別途
8	3tバキューム車	20,000円～	23,000円～	26,000円～	高含水率汚泥	作業費別途
9	4t吸引車	35,000円～	39,000円～	43,000円～	高含水率汚泥	作業費別途
10	10t強力吸引車	40,000円～	56,000円～	64,000円～	高含水率汚泥	作業費別途

※上記金額には消費税が含まれておりません。

※上記単価は参考金額であり、実際は廃棄物の性状及び作業性、交通事情等の条件により変動いたします。

〔6〕【 産業廃棄物収集運搬登録車両 】

10t 強力吸引車	3台
4t 強力吸引車	1台
3tバキューム車	1台
4tユニック車	1台
7m ³ 脱着装置付 コンテナ専用車	6台
10m ³ 脱着装置付 コンテナ専用車	3台
4tプレスパック車	4台
4tコンテナ車	1台
3tプレスパック車	2台
2tダンプ車	1台
キャブオーバ(軽)	1台

〔7〕【 積替え保管許可内容 】

所在地:宮城県加美郡加美町赤塚471番地1

面積:1919.80平方メートル、うち保管面積69.55平方メートル

産業廃棄物の種類	保管上限(m ³)	保管の高さ(m)
汚泥(タンク積)	10.0	2.5
汚泥(コンテナ積)	8.0	1.4
廃プラスチック類	27.0	3.3
木くず	12.0	2.2
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	8.0	1.4

[8]【 環境管理組織図 】



役 割	責 任・権 限
代表者	環境方針の制定・見直し、EA21責任者の任命、EA21責任者からの報告を受け全体の見直し・指示を行う、環境への取組に関わる必要資源の準備(代表者として必要経費の承認)
環境管理者	環境管理の全事項、代表者に代わりシステムを構築・運用する、環境目標・取組計画を作成し代表者の承認を受け、EA21プロジェクトチーム・各部署所属長に実施を指示する、環境担当者・事務局の任命、環境会議の開催、代表者への報告
環境管理事務局	EA21責任者への補佐
環境管理補佐	事務局の補佐
EA21プロジェクトチーム	環境管理事項の検討・提案、部署内報告・提案のまとめ、環境会議への出席、是正対策の検討・提案
各部署所属長	各部門・現場への指示・伝達
各従業員	環境目標の実施・報告





【9】【2018年度～2020年度環境項目実績表及び目標基準値】

種 別		2013年度 実績 (基準年度) (2013年4月～2014年3月)	2018年度 目標 (2018年4月～2019年3月)	2019年度 目標 (2019年4月～2020年3月)	2020年度 目標 (2020年4月～2021年3月)
二酸化炭素排出量 (単位:kg-CO ₂)	本社・本部・トラックS	518,968.7	498,210.0 4%減	493,020.3 5%減	493,020.3 5%減
	加美SS	30,812.7	29,580.2 4%減	29,272.1 5%減	29,272.1 5%減
	仙台	43,422.5	41,685.6 4%減	41,251.4 5%減	41,251.4 5%減
	泉	9,774.5	9,383.5 4%減	9,285.8 5%減	9,285.8 5%減
	会社全体	602,978.4	578,859.3	572,829.6	572,829.6
電力使用量 (単位:kWh)	本社・本部・トラックS	36,091.0	34,286.5 5%減	33,925.5 6%減	33,925.5 6%減
	加美SS	27,896.0	26,501.2 5%減	26,222.2 6%減	26,222.2 6%減
	仙台	9,698.0	9,213.1 5%減	9,116.1 6%減	9,116.1 6%減
	泉	7,800.0	7,410.0 5%減	7,332.0 6%減	7,332.0 6%減
	会社全体	81,485.0	77,410.8	76,595.8	76,595.8
ガソリン使用量 (単位:ℓ)	本社・本部・トラックS	27,510.8	26,410.4 4%減	26,135.3 5%減	26,135.3 5%減
	加美SS	1,287.8	1,236.3 4%減	1,223.4 5%減	1,223.4 5%減
	仙台	10,554.1	10,131.9 4%減	10,026.4 5%減	10,026.4 5%減
	泉	1,846.9	1,773.0 4%減	1,754.6 5%減	1,754.6 5%減
	会社全体	41,199.6	39,551.6	39,139.7	39,139.7
軽油使用量 (単位:ℓ)	本社・本部・トラックS	164,306.0	157,733.8 4%減	156,090.7 4%減	156,090.7 4%減
	加美SS	2,651.2	2,545.2 4%減	2,518.6 5%減	2,518.6 5%減
	仙台	4,534.5	4,353.1 4%減	4,307.8 5%減	4,307.8 5%減
	泉	使用実績無し	使用実績無し	使用実績無し	使用実績無し
	会社全体	171,491.7	164,632.1	162,917.1	162,917.1
一般廃棄物排出量 (単位:kg)	本社・本部・トラックS	550.3	522.8 5%減	517.3 6%減	517.3 6%減
	加美SS	492.0	467.4 5%減	462.5 6%減	462.5 6%減
	仙台	2,108.9	2,003.5 5%減	1,982.4 6%減	1,982.4 6%減
	泉	111.8	106.2 5%減	105.1 6%減	105.1 6%減
	会社全体	3,263.0	3,099.9	3,067.3	3,067.3

種 別		2013年度 実績 (基準年度) (2013年4月～2014年3月)	2018年度 目標 (2018年4月～2019年3月)	2019年度 目標 (2019年4月～2020年3月)	2020年度 目標 (2020年4月～2021年3月)
用水使用量 (単位:m ³)	本社・本部・ トラックS	611.0	580.5 5%減	574.3 6%減	574.3 6%減
	加美SS	859.0	816.1 5%減	807.5 6%減	807.5 6%減
	仙台	108.0	102.6 5%減	101.5 6%減	101.5 6%減
	泉	31.0	29.5 5%減	29.1 6%減	29.1 6%減
	会社全体	1,609.0	1,528.7	1,512.4	1,512.4
産業廃棄物リサイクル率 の向上 (単位:%)	会社全体	41.0%	47.0% 6%増	48.0% 7%増	48.0% 7%増
化学物質使用量の削減 (適正管理)	会社全体	事故・法令違反の無いよう、適正管理する。 (対象がスタンドにおけるガソリン・灯油の為)			
省エネ商材の提案・設置	会社全体	-	10件以上	10件以上	10件以上

※上記目標値の購入電力の排出係数は、東北電力の平成30年度の0.548を使用しております。

〔10〕【 環境目標・取組事項 】

<p>1) 電力使用量の削減</p>	
<p>① 不要照明の消灯 ② 運転中止時の電源オフ(作業場機器、TV、ラジオ等) ③ エアコン温度調節 [夏期:28℃、冬期:24℃]</p>	
<p>2) 燃料使用量の削減</p>	
<p>① 車両の点検整備の徹底 ② 車両の走行距離の低減 ③ エコドライブの徹底 ④ 制限速度厳守</p>	
<p>3) 廃棄物発生量の削減</p>	
<p>① 廃棄物分別の徹底 ② 量の把握(排出日及び数量の記入) ③ コピー用紙の裏紙使用の徹底</p>	  <p>裏紙保管時の注意事項表示</p>
<p>4) 用水使用量の削減</p>	
<p>① 散水時の節水 ② 手洗い時の節水</p>	<p>エコマーク製品</p> 
<p>5) 省エネ商材の提案・設置</p>	
<p>① 太陽光発電等の普及・設置</p>	
<p>6) エコマーク製品の積極的導入</p>	
<p>① 備品等購入時のエコマーク製品の選択</p>	<p>環境保全課作業服</p>

〔11〕【 2018年度 環境目標数値と活動結果報告 】

※ 2018年度 12ヶ月の合計数値
(2018年4月～2019年3月)

種 別		対目標 削減率	2018年度 目標	2018 結果	達成評価 ○ or ×
二酸化炭素排出量 (単位:kg-CO2)	本社・本部・ トラックS	15%増	498,210.0	571,223.7	×
	加美SS	12%減	29,580.2	25,786.1	○
	仙台	28%減	41,685.6	29,967.8	○
	泉	11%減	9,383.5	8,285.8	○
	会社全体	9%増	578,859.3	635,263.4	×
電力使用量 (単位:kWh)	本社・本部・ トラックS	7%増	34,286.5	36,681.0	×
	加美SS	10%減	26,501.2	23,865.0	○
	仙台	13%増	9,213.1	10,391.0	×
	泉	27%減	7,410.0	5,398.0	○
	会社全体	1%減	77,410.8	76,335.0	○
ガソリン使用量 (単位:l)	本社・本部・ トラックS	10%減	26,410.4	23,881.1	○
	加美SS	37%減	1,236.3	783.3	○
	仙台	14%増	10,131.9	11,506.5	×
	泉	4%減	1,773.0	1,696.5	○
	会社全体	4%減	39,551.6	37,867.4	○
軽油使用量 (単位:l)	本社・本部・ トラックS	19%増	157,733.8	187,477.6	×
	加美SS	8%増	2,545.2	2,760.1	×
	仙台	73%減	4,353.1	1,171.5	○
	泉		-	-	-
	会社全体	16%増	164,632.1	191,409.2	×

※上記目標値の購入電力の排出係数は、東北電力の平成30年度の0.548を使用しております。

種 別		対目標 削減率	2018年度 目標	2018年度 結果	達成評価 ○ or ×
一般廃棄物排出量 (単位:kg)	本社・本部・ トラックS	21%減	522.8	410.4	○
	加美SS	10%増	467.4	514.2	×
	仙台	81%減	2,003.5	373.2	○
	泉	12%減	106.2	93.7	○
	会社全体	55%減	3,099.9	1,391.5	○
用水使用量 (単位:m ³)	本社・本部・ トラックS	1%減	580.5	576.0	○
	加美SS	1%増	816.1	825.0	×
	仙台	14%増	102.6	117.0	×
	泉	55%減	32.3	14.5	○
	会社全体	0.07%増	1531.5	1,532.5	×
産業廃棄物リサイクル率の向上 (単位:%)	会社全体	11.9%減	47.0%	35.1%	○
化学物質使用量の削減 (適正管理)	会社全体	事故・法令違反の無いよう、適正管理する。 (対象がスタンドにおけるガソリン・灯油の為)			○
省エネ商材の提案・設置 (太陽光発電設置件数)	会社全体	-	10件	4件	×

取組への評価・次年度への取り組み

全体的には、軽油及び用水使用量を除き目標を達成できました。用水使用量は、自助努力の結果が表れた一面がありましたが、僅かに未達となりました。但し、事業所別でみていきますと特に仙台支店は、ガソリン使用料の増及び軽油使用料と一般廃棄物排出量の目標対比率が大差であり、年度の業務範囲や目標値設定について、現状確認の上、組立直しが必要になります。

目標値に対し増になっているところは、個別に受注関係の確認又は他に原因がつかめるか、検証のもと次年度に反映することとします。

[12]【削減への取組】

1) 車両運行表のデータ管理

社有車全台の燃費及び消耗部品交換等の状況を把握し、環境負荷との関連性(タイヤの消耗具合と燃費の比較)を見出し、今後の展開に役立てる。

車種名	登録番号	軽便度登録	自動車検査	車代	所属	車検22号
137ブームロー	空城 100 号 2778	平成 18 年 2 月 日			建設課全棟	
営業車	平成 26 年 7 月 日	(期間) 平成 26 年 7 月 日	累計 79,297.4 km (平均 5.0 年 5.6 日)	オイル交換 回数 2,000 km (平均 年 5.6 日)	燃費 7.6 km/L (燃費)	タイヤ交換 回数 6
積載品種類	2778	(積載) 500kg				
消耗品	2778	(消耗) ボンボンハイオク				

項目	日	営業	点検	修理	交換	タイヤ	燃費	走行距離	備考
1									
2									
3									
4	1	✓	✓	✓	✓	✓	7.6	6.59	92715.1 km
5	2	✓	✓	✓	✓	✓	7.6	75271.1 km	タイヤ交換 6回
6	3	✓	✓	✓	✓	✓	7.6	75271.1 km	タイヤ交換 6回
7	4								
8	5								
9	6								
10	7								
11	8								
12	9								
13	10								
14	11								
15	12								

2) 地域での環境活動

6月22日に営業本部前の町道のゴミ拾いによる美化活動を実施いたしました。



太陽光システム発電量

設置個所(システム容量)	年間発電量
営業本部(20kw/h)	13,744kw
トラックS(18.3kw/h)	18,847kw
合計	32,591kw

上記2箇所の太陽光システムで、営業本部・トラックステーションの年間使用量(32,380kw)をまかなえる発電をしておりました。

〔13〕【環境関連法規への違反、訴訟等の有無】

主な環境関係法令	違反の有無	訴訟の有無
廃棄物処理法	無	無
毒劇物取締法	無	無
水質汚濁防止法	無	無
浄化槽法	無	無

平成31年4月1日に、当社チェックリスト及びクレーム受付・処理カードにて確認した結果環境関連法規への違反はございませんでした。
又、関係当局からの違反等の指摘・指示も過去三年間ございません。

〔14〕【代表者による全体評価と見直し結果】

環境目標において、二酸化炭素発生量削減の目標が未達となっている。これは主に軽油の使用量の増によるところが大きい。業績及びその業務内容に直結している為、単純に削減が難しい状況にある。車両は排ガス規制やハイブリット等の新車に更新されてきているのだが、数字に反映されにくい状況にある。作業車両は停車させた状態で稼働させるケースが多く、燃費効率における問題点が推測される為、今後はその部分の対応を検討してもらいたい。

その他では廃棄物処理業の許可において、「優良認定」の取得を順調に進めてきており、まだ取得していないところは今後の更新の際に優良化を引き続き進めるよう指示していく。

株式会社 エコサーブ
代表者 齋藤 信